未来への心をつなぐパートナー

みらいろ

農をはぐくみ地域をつなぐ

2021 10月号

VOL.68

つなげる地域の輪 JAふくしま未来 5th ANNIVERSARY

JAふくしま未来

JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

アナログとデジタルの良い面を掛け合わせて

楽しみながらも効率の良い栽培を目指す圭吾さん

祖父の代で農業を終わらせたくないと就農しました。

家に目を向けると、土地や農業用機材など使えるものが多くあることに気付き、会社勤めを辞める決意をして専業農家へ。昔のやり方に囚われない農業を目指し、周りのやり方を見つつも、品質や土地柄などデータ化して正確な経営を行っていこうと奮闘しています。

ベテラン農家のような感覚が養われていないため、「アグリノート」という法人向けの管理サイトを活用しています。種や肥料など「いつ・どの田んぼに・どのくらい」蒔いたかを正確に管理するようにしています。

年間のサイクルによって日々の作業が変わっていきます。毎日同じことではないため飽きないというのも農業の面白さだと思います。地域の人たちと関わり、情報交換をしながら仕事を進めていくのが楽しいです。

今挑戦してみたいことは、ドローンの導入。ネットで情報収集をしたり、展示会に足を運んだり、費用対効果を考えいつか導入できることを夢見ています。目標は農地をさらに拡大すること。家族経営を続けていくか、法人化して従業員を雇うか、今後模索していこうと考えています。

旬な農産物

コメ

Rice

ＪＡふくしま未来管内で生産されているコメの品種の８割以上は「コシヒカリ」。もちもちした食感が特徴で、冷めても美味しく食べられます。

地区ごとの取り組みも盛んで、そうま地区では通常よりも大きい網目でふるい分けをした「プレミアム天のつぶ」、安達地区では８月中に収穫できる早場米「五百川」が有名です。福島地区では地元のコメに一般公募で選んだ「吾妻の輝き」と名付け、多くの方に愛着を持ってもらおうと取り組み、伊達地区では直売所「んめ～べ」で、コメの量り売りなど、工夫した販売で消費拡大につなげています。

若手生産者 表紙の人

そうま地区／相馬市

横山　圭吾 さん（29歳）

就農３年目
栽培品目・面積
水稲 15 町、ブロッコリー 15ａ

みらいろ

Contents

02 若手生産者　表紙の人
04 J-FAP ふくしま魅力発見
06 特集
- わたしたちの巻きずし レシピコンテスト
- みらいのフォトコンテスト 結果発表

11 みらいろトピックス
16 営農情報
20 農業女子
22 みらいろ作品展
24 元気にすくすく「みらいっ子」
25 創造的自己改革 福島大学　学生日記
26 みらいろポイントカード協力店
27 介護情報 進めよう！国消国産
28 ドローンで見るふくしま未来 お知らせ
30 クロスワードパズル
31 家庭菜園のススメ
32 今月の直売所出荷者さん イベント情報

JAふくしま未来

JFAP

J-FAP ふくしま魅力発見 vol.08

ふくしまのおいしい楽しい届けます

伊藤さんはお米の栽培に携わっていて、コシヒカリ、天のつぶ、ゆみあずさ、こがねもちなどの品種を手掛けています。５月末頃から田植えが始まり、収穫は９月始めから10月末頃まで続きます。

黄金色に輝いた稲と安達太良山のコントラストが絶景でした。

Q 今年の生育はどうですか？

A 田植え時期風が強く、６～７月は雨の多い日が続き、８月の出穂の時期は天気が悪く生育が心配されたが、天候が持ち直し順調に生育しました。

Q 田植えから収穫まではどのくらいの期間がかかりますか？

A ５月に田植えを始め、10月に収穫なので、約半年間かかります。

J-FAP（ジェイ ファップ）は、JAふくしま未来の職員で構成されたPRチーム。「JAふくしま未来農産物PR」という意味の英語「JA FukushimaMirai AgriculturalProducts PublicRelations」が由来です。管内の農産物の魅力をお届けする中で、生産者や消費者と良好な関係づくりを目指していきます！

Q お米栽培へのこだわりを教えて下さい。

A 消費者に「安心」「安全」「おいしい」お米を届けたいということが１番の想いです。

伊藤さん、いつもおいしいお米を生産していただきありがとうございます。
これからもよろしくお願いします！

YouTube「みらいろチャンネル」
★農家におじゃまします！
★J-FAPクッキング
動画公開中！ご覧ください。

J-FAP クッキング

たっぷりキノコのライスピザ

材料（１枚分）

- ごはん …… 茶碗3杯分
- たまご …… 2個
- ケチャップ … 大さじ2
- チーズ …… 100g
- 塩・コショウ

お好みのトッピング

- しめじ
- トマト
- ウインナー
- ピーマン
- パプリカ
- パセリ

作り方

❶ごはんをボウルに入れ、たまごと混ぜます。塩・コショウで味を調えましょう。
（冷蔵庫で保管した冷ごはんの場合は電子レンジで2分ほど温めておきましょう）
❷トッピングの野菜などを薄切りにしておきます。
❸フライパンを火にかけ油を入れ、温まったらご飯を入れてスプーンなどで平にします。
❹ケチャップを全体に塗り、その上にトッピングを乗せます。
❺チーズをお好みの量かけます。
❻フライパンに蓋をして、弱火でじっくり焼きましょう。蓋が無い場合はアルミホイルなどでも代用できます。
❼チーズが全体的にとけたら焼き上がりです。パセリなどを添えて、カットしたら完成です。

わたしたちの巻きずし レシピコンテスト

女性部富野支部
遠藤茂子さん ビジュアル賞受賞

家の光協会主催の「わたしたちの巻きずしレシピコンテスト」で、女性部伊達地区富野支部の遠藤茂子さんの**「うめ～ぃ花の手巻き寿司」**がビジュアル賞を受賞しました。

このコンテストは、JA 女性組織学習実践運動・普及活用実施要領に基づき『家の光』の誌面と連動して実施されました。全国から 262 点のレシピが出品され、遠藤さんは東北地区で唯一の栄えある受賞となりました。

コロナに負けてられないと思い、おうち時間を活用し考案しました。
物を作ることが好きなので、今後も色々なことに挑戦していきたいです。

うめ～ぃ 花の手巻き寿司

材料（１本分）

- ごはん……330g
- ほめられ酢……大さじ２
- 海苔……１枚
- 桜茶（八重桜の塩漬け）……15g
- 梅肉（ペースト状）……15g
- キュウリ……１本
- ★たまご……１個
- ★砂糖……大さじ１/２
- ★酒……小さじ１
- ★しょうゆ……少々
- ★油……少々

作り方

①★で炒りたまごを作ります。キュウリはタテに６等分（うち５本を使用）、桜茶は水洗いして絞っておきます。

②ごはんにほめられ酢をふりかけ、寿司飯を作ります。寿司飯を半分に分け、片方に梅肉を混ぜます。

③海苔を正方形に切ります。残りはちぎっておきます。

④正方形の海苔の上に寿司飯を平らに広げます。

⑤④の上にちぎった海苔を散らし、上から桜茶を散らします。

⑥⑤の上にラップを敷き、上に巻きすを乗せ、上下反対にします。
（下から　巻きす→ラップ→桜茶→ちぎった海苔→寿司飯→正方形の海苔）

⑦⑥の海苔の上に、梅肉を混ぜた寿司飯を平らに広げ、キュウリ、炒りたまごを乗せ、太巻きを作ります。

POINT

カットするときは、ラップの上から切ると崩れずにきれいに切れます。

Youtube「みらいろチャンネル」でレシピ動画を公開中！

みなさんもオリジナルの手巻き寿司を作り、お米をいっぱい食べ、元気に楽しいおうち時間を過ごしてみてはいかがでしょうか？

みらいのフォトコンテスト 結果発表

8月号「みらいろ」で募集したみらいのフォトコンテスト。「モモ」をテーマに、多数のご応募をいただきありがとうございました。数ある作品の中から、厳正な審査のもと９つの作品を選出させていただきました。今回の特集では受賞作品をご紹介いたします。

組合長賞

おだやかな消毒日和にかかった虹

● 佐藤 孝夫さん　● 伊達市

組合長のコメント

凍霜害に負けじと消毒し、虹がかかった様子から明るい兆しが感じられる写真です

みらいろ賞

ご機嫌ナナメの時でも「桃食べるよ〜」の声でこの笑顔。ママの膝に乗って食べさせてもらってゴキゲンでした

● 菅野 由美子さん
● 福島市

みらいろ賞

やさしさに包まれて

● 田中 剛さん
● 伊達市

みらいろ賞

県都の果物園

● 林 彪さん
● 福島市

青空と濃いピンクの桃の花が対照的

●菅野 さおりさん　●二本松市

福島市の「あかつき」。桃農家さんが丹精込めて育ててくれているので感謝・感謝!!

●服部 直也さん　●福島市

我が家のみーちゃん15才と福島の桃おいしそうでしょ

●宍戸 ユリ子さん
●福島市

食べちゃいたいくらい可愛い桃じりです

●岡部 貴宏さん 本宮市

桃のあまりのおいしさに！桃におぼれたい願望オヤジ画像です

●遠藤 茂子さん　●伊達市

たくさんのすてきな写真をご応募いただきありがとうございました。

2021 8-9 month

みらいろトピックス

8月下旬から9月上旬にかけての出来事を紹介します。

TOPICS

TOP NEWS

8月19日

健康寿命100歳弁当コンテストに向け各地区で作成

JA全中が主催する「あなたに届けるJA健康寿命100歳弁当」コンテスト出品に向け、各地区で女性部が弁当作りを行いました。

同コンテストは、料理研究家の永山久夫先生提唱の「5色を食べて達者が一番」をそれぞれの地域にあった自分達のものとして普及・定着させるため、女性組織等の活動で実施している配食やミニデイでの活用を想定し2011年から行われています。

そうま地区相馬総合支部の千枝浩美さんは「健康づくりはバランスの取れた食事が重要。部員たちが知恵を出し合った最高のお弁当ができた」と完成を喜びました。

▲話し合いながら盛りつける女性部員（そうま地区）

▲食材を盛りつける女性部員（伊達地区）

TOP NEWS

8月30-31日

続々登場 露地ブドウ規格確認

ブドウが旬を迎えるにあたり、生産者らは規格の確認を行い、高品質出荷に向け意識を統一しました。令和3年産は天候に恵まれ、粒張り・着色が非常に良く、高品質なブドウが揃いました。

梁川町ぶどう部会は30日、梁川果実共選場で出荷協議会と目揃会を開き、部会員ら35人が参加しました。須田一宏同部会長は「良い品物を出荷できるように、しっかり話し合っていこう」とあいさつ。県北農林事務所の担当者がブドウの生育概況や今後の収穫作業の留意点を説明し、梁川営農センターの営農指導係が出荷規格を説明しました。

福島地区ぶどう専門部会は31日、小川集出荷場で収穫指導会を開き、生産者74人が参加。伊藤隆志部会長は「1年間の苦労を糧に販売につなげよう。一つ一つしっかり規格を確認し消費者に良いブドウを届けよう」と呼び掛けました。営農指導係が生育状況や販売情勢、出荷要領、規格基準を生産者らに説明しました。

▲ブドウの規格を確認する部会員ら

▲おいしいブドウができました

8月31日
営農活性化に期待
農薬散布テスト飛行会

▲テスト飛行を見守る関係者

飯舘営農センター管内で、ドローン（小型無人飛行機）による農薬散布テスト飛行会が開かれました。
飛行会は飯舘村内に営業所を置く㈱菊池製作所（本社・東京都）の主催。
関係者ら40人が参加し、同社の担当者が機体特性や効率的な散布による利便性を説明しながら大豆のほ場180aで散布の実演をしました。
村内130haで米や麦、大豆などを栽培し、実演ほ場を管理する農事組合法人13区営農組合の細川強代表理事は「農業機械の活用による省力化で、生産規模の拡大や雇用の促進に期待したい」と話します。
同センター管内では、東日本大震災の東京電力第一原子力発電所事故による避難指示解除後、約300haで営農が再開していて、最新の農業機械を活用した営農の活性化に期待を寄せています。

▲農薬を散布するドローン

9月2日
特産のイチジク出荷始まる
平年並みに糖度良好

新地営農センター管内の新地町で特産のイチジクが出荷を迎えました。
今年度は4月の遅霜と7月の高温、8月の天候不順などで昨年の出荷時期より収穫量は2割程少なく小ぶりですが糖度は平年並みに良好です。
新地いちじく生産部会の横山斉一部会長は「悪天候に負けず、部会員らが一生懸命育ててきた。品質は最高の出来なので是非食べていただきたい」と話しました。

▲品質を確認する横山部会長㊧

9月2日
楽しく活動
クラフトテープで、クリスマスリース作り

▲クリスマスリースを作る女性部員たち

伊達地区女性部桑折総合支部は、桑折総合支店で、新カルチャー教室クラフトテープのリース作りを行いました。
部員13人が参加。農家応援・感謝フェアで一緒になったことが縁で、女性部大田支部手芸クラブの方々に教えていただくことになり、同クラブの舟山みつ子支部長、舟山芳子さん、富田キヨさんが講師を務めました。
リースを作った蓬田由美子総合支部長は「とてもかわいい作品が出来ました。大田支部の皆さんと交流が出来て良かった」と話しました。

9月6日
防犯強化
くだもの盗難防止広報パトロール実施

▲被害場所を確認するパトロール隊員

福島市飯坂町東湯野地区でブドウの盗難が多発していることを受け、JAや同地区は防犯を強化するため盗難防止広報パトロールを行いました。生産者や地域住民の意識を高め、地域全体で農作物を盗難から守ります。
パトロールは収穫期間中、数回実施しました。福島北警察署の協力の下、同地区防犯協会やJA農振会などが管内をパトロールカーで巡回。不審者や不審車両を見かけたらすぐに警察へ通報するようアナウンスしました。
同署員は「今年は被害を未然に防げるよう、警察署のパトロールを強化する」と話します。被害に遭ったほ場では、防犯カメラや施錠により対策を強化します。

▲防犯強化に取り組みます

8月26日
先端技術普及
ブドウ根圏制御栽培

福島県が進めるスマート農業社会実装推進事業の一環で、ブドウ栽培の現地検討会を福島市松川町で開きました。土壌条件を最適に保ち栽培する根圏制御栽培により、早期成園、早期多収、品質の向上を図ります。
同栽培を導入する加藤義隆さんのほ場で検討会を開き、ブドウの根圏制御栽培とV字型2段仕立て、養液管理システムの3つの導入技術を検討しました。加藤さんは同栽培法を10a導入し、ブドウ4品種で実証を進めていて、今年で3年目となります。生産者らは調査結果を熱心に聞いたり、ほ場を見学したりと同技術導入の参考にしました。

▲ほ場を見学する生産者

9月3日
抽選で70名が当選
蜜桃・蜜姫キャンペーン抽選会行われる

▲抽選会を行う役員たち

伊達地区本部は、「蜜桃・蜜姫キャンペーン」のプレゼント抽選会を開き、70人の当選者を決定しました。
JAブランド桃、「伊達の蜜桃『匠の想い』」「伊達の蜜桃」、「伊達の蜜姫」の販売にあたり、購入いただいたことへの感謝と消費者還元を通じ、JAのファンづくり、更なる消費拡大を目指し実施され、2,987件の応募がありました。深谷元雄伊達地区役員代表、須田晃一伊達地区本部長、高橋弘伊達地区営農経済部長が厳正に抽選を行いました。
当選者には、極晩生桃「さくら白桃特秀5kg15玉」が20人。「伊達の蜜桃ジュース」10本入りが50人に発送されました。

9月7日

おいしいお米を

ひとめぼれ適期刈取り目揃会

▲適期刈取り時期を見極める指導員たち

安達地区本部は「ひとめぼれ」の適期刈取り目揃会を開催しました。

営農指導員6人が参加。安達地区農業普及所の赤塚康雄さんが、生育状況の説明を行いました。

指導員らは、本宮市と大玉村の「ひとめぼれ」ほ場で、適期刈取り時期を見極めました。

21日には、主力品種の「コシヒカリ」の目揃会を行い、安達地区の稲作部会役員らが参加しました。

9月8日

JA共済の地域活動

自転車交通安全教室

桑折町立醸芳中学校で「自転車交通安全教室」を開催しました。生徒ら約300人が参加。

雨天のため生徒らは、校舎の廊下等から(有)スーパードライバーズのスタントマン7人による自転車と車の衝突、トラックの「内輪差」による巻き込み、接触事故などの再現を見学。驚いた様子をみせ、真剣に事故の危険性を認識しました。

参加した生徒は「事故により誰かの命を奪ってしまうこともあることを学び、ルールを守っていきたいと」話しました。

▲スタントマンによる事故の再現

9月10日

地域の拠り所へ

女性部運営購買店舗「しらね里山のみせ」オープン

伊達市梁川町の白根支店に併設する購買店舗を女性部が引き継ぎ「しらね里山のみせ」としてオープンしました。地域の拠り所として組合員自身がJA施設を有効活用することで地域活性化を目指します。

同店は4月から試験運用。女性部白根支部部員らは、仕入れや値段の付け方、接客など店舗運営に向けて勉強を重ね、9月本格運営を開始しました。

初日、オープンセレモニーを開催。女性部白根支部斎藤近子支部長は「地域に愛される店にしたい」と話しました。数又清市組合長、深谷元雄伊達地区役員代表、斎藤支部長、同店の斎藤ミドリ代表など6人がオープンを祝しテープカットを行いました。

▲オープンを記念したテープカット

斎藤代表は「さみしい地区にしたくないという想いから始めた。白根の人々の生活を応援し、みんなが笑顔で集まれる場にしていきたい」と話しました。同店は毎週火曜日と金曜日の9時30分～14時30分営業。地区特産の「もろこし」の6次化商品や日用品、食材などを販売します。

▲来店を呼びかける部員ら

9月9日

旬の味覚贈呈

福島県知事表敬訪問

福島県の内堀雅雄知事を表敬訪問し、旬の晩生モモ「ざくら白桃」と日本ナシ「豊水」を贈呈。管内の主力品目をアピールしました。

数又清市組合長、濱田賢次専務、佐藤博元常務、JA職員で構成されるPR隊「J-FAP」の菅野美咲さんが福島県庁を訪れ、内堀知事にモモとナシを手渡しました。

数又組合長は「凍霜害の中、生産者が苦労して育てたモモとナシが出荷を迎えた。非常に良い出来で、ぜひ多くの方に食べていただきたい」とPR。

内堀知事は、事前の試食の感想を交えて「甘いモモとみずみずしいナシ。知事自身が食べておいしさを実感することで、胸を張って良さを伝えられる。福島の農畜産物の品質の高さを、自信を持って発信したい」と話しました。

同日、農林水産部長、県北農林事務所長へも訪問しました。

▲内堀知事㊥にナシを手渡す数又組合長（左から2番目）

▲感想を話す内堀知事㊧

9月9日

心も体も　リフレッシュ

「みらいスクール」開催される。

伊達地区本部はJA女性講座第4回みらいスクールをみらいホールやながわで開きました。

午前と午後の部に参加者を分けて実施し、あわせて43人が参加しました。

講師にヨガインストラクター鈴木優美英さんを招き「お家で簡単にできる健康体操」を行いました。

呼吸法や手、足のマッサージや家でもできる体操を学び、参加者らは「とてもリフレッシュできた」と喜びました。

▲呼吸を意識し、体を動かす参加者たち

8月28日

「若手の会」会頭賞

あんぽ柿研究・福大食農鹿野研究員　受賞

当JAと共同研究を行う、福島大学食農学類の鹿野仁美研究員は、日本食品化学工学会第68回大会の「若手の会」会頭賞（企業賞）を受賞。若手の会は学生や35歳以下が対象。全国123件の応募から、最優秀賞1件、優秀賞2件、会頭賞11件が選ばれました。

鹿野研究員は県産あんぽ柿を研究。最先端機器を用い、成分と質量を測定して画像化する「イメージング質量分析装置」で生柿とあんぽ柿の成分を分析。あんぽ柿には、しわとりなどの美容効果があるとされるビタミンA1が3・4倍、かっけ予防のビタミンB2が2・5倍、二日酔い防止に効くビタミンB6が2・3倍多いことが判明しました。

▲受賞を喜ぶ鹿野研究員

営農集団紹介

農業組合法人　ヒュッテファーム

いつでも安心して帰還できる環境づくりと農業の復活

ヒュッテファームの皆さん

福島市の南東に位置する伊達郡川俣町は絹織物、川俣シャモ、国内最大の南米音楽祭コスキンなどで有名な豊かな自然と文化の町です。その川俣町山木屋地区で飼料作物の生産に力を入れている農業組合法人ヒュッテファームを紹介します。

設立経過

農事組合法人ヒュッテファームは平成29年3月、菅野泰彦さんと仲間の農家6戸で設立。

前身は、「山木屋再生受託組合」。東日本大震災の原発事故による避難指示が解除されるのを前に、町が町民に実施したアンケートで営農再開の予定のない農地が7割以上となり、地区内の農地の荒廃を危惧した菅野さんら農家6戸が26年に任意組合を立ち上げ、県の営農再開支援事業を活用し、農地の保全管理や飼料作物の実証栽培を続けてきました。

運営状況

現在のメンバーは代表の菅野さんと11人の農家で、山木屋地区の大部分の保全管理を担っています。「すぐに営農できない人の農地をできるだけ預かり、帰還した農家がすぐに営農再開できるような環境を作っておきたい」という設立当初からの思いのもと、牧草70ha、デントコーン（飼料用トウモロコシ）53ha、飼料米23haを栽培しています。今後は飼料米を60haまで増やす計画です。

将来展望

飼料作物を大規模で生産し、県内畜産農家への販路拡大を目指します。

また、作業のない冬季間に利益を生み出す新たな業務を創出し通年雇用を実現したい。さらに堆肥センターを整備し、畜産農家から出るふん尿を処理して土をつくり、耕種農家の地力の向上と化学肥料の削減にもつなげたい。「飼料作物が供給できれば畜産農家が増え、堆肥が出来れば耕種農家が増える。作物で農地が緑になれば、戻ってこようと思う人が増えるはず」夢は山木屋の農業の復活です。

トラクターと倉庫

JAの農業振興支援事業を活用

農業所得アップ優良事例

JAでは、2億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。
事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

優良事例

そうま地区　ネギ生産者

栽培品目・面積　ネギ　1.2ha

取り組み前年対比（%）販売数量：119.4% / 10a

項　　目	内　　容
活用した支援事業	振興作物拡大対策（労力軽減、省力機械購入支援）
事業活用前の課題	追肥散布にムラを感じていた。
取り組んだ方策	クローラー式散布機を導入し散布ムラを抑えることで収量アップに繋げる。
令和元年実績 販売数量	数量：14,755kg/110a　・　1,340kg/10a
令和2年実績 販売数量	数量：19,245kg/120a　・　1,600kg/10a
費　　用	クローラー式追肥機、256,000円のところ、JA助成により128,000円で導入。
取り組み後の成果	機械化により散布ムラを無くすことで製品率向上につながり、また、労働力軽減となった。
農家コメント	今後も振興資金を利用しながらネギ生産の維持拡大、他品目（令和３年度は新規にトウモロコシを栽培、直売所へ出荷。）の生産なども行い所得アップを目指したい。
担当営農指導員コメント	生産者の課題に向き合いながら活用いただける農業振興資金を案内し、振興作物の普及拡大を図って行きたい。

せり情報

■ＪＡふくしま未来実績（開催日　9月7日・8日）　単位：円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	67	67	628,970	1,083,500	50,600	286	2,196	292	665,857	-36,887
去	73	72	756,235	1,015,300	326,700	314	2,406	282	795,124	-38,889
計	140	139	694,891	1,083,500	50,600	301	2,310	287	738,185	-43,294

■福島県家畜市場（開催日　9月7日・8日）　単位：円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	304	303	649,617	1,093,400	50,600	289	2,247	289	657,565	-7,948
去	381	380	772,041	1,211,100	254,100	318	2,429	281	758,717	13,324
計	685	683	717,730	1,211,100	50,600	305	2,352	285	714,673	3,057

■乳牛せり市場（開催日　9月21日）　単位：円（税込）

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
登録牛	2	82,500	132,000	33,000	－	－	－	－
妊娠牛	－	－	－	－	－	－	633,600	-633,600
ＥＴ和雌	2	479,050	482,900	475,200	87	5,507	487,300	-8,250
ＥＴ和雄	2	490,600	497,200	484,000	74	6,630	587,400	-96,800
乳雌牛	1	19,800	19,800	19,800	54	366	1,100	18,700
乳雄牛	23	99,000	141,900	11,000	76	1,307	98,878	122
F1雌（スモール）	59	188,678	345,400	88,000	75	2,529	211,812	-23,134
F1雄（スモール）	53	232,723	330,000	88,000	81	2,861	229,037	3,686

和牛せり市場　乳牛せり市場

ワンポイントアドバイス

分娩後の子牛の飼養管理について

・子牛に初乳を確実に与えるようにしましょう。

病原体から子牛を守るのは、初乳中に含まれる抗体（移行抗体）です。

子牛が産まれてから24時間経つと、子牛は初乳から移行抗体を吸収できなくなります。分娩後、2～6時間の間に初乳を飲ませるようにし子牛が初乳を飲んでいるか確認をし、子牛が自力で立って初乳を飲みに行けない、母牛が子牛に初乳を飲ませないといった場合に備え凍結初乳や人工乳を常備しておくようにしましょう。

和牛の子牛は一度に多くの初乳を飲めないので、2回くらいに分けて与えてください。（2回目は1回目の給与から数時間～6時間後くらいが目安です）

柿　栽培講座

◇ポイント◇

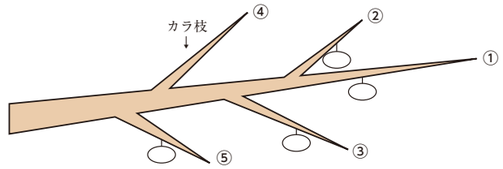
着果・着色状況を確認しながら、早採り・採り遅れのないよう適期収穫をしましょう！

【仕上げ摘果】

奇形果、小玉果、病害虫被害果、ヘタスキ果、スレ果等を中心に摘果を行い、カラ枝を設け来年の結果母枝確保に努めます。

◎生柿出荷の場合：着果数の目安

枝の長さ	平核無柿	蜂屋柿
30cm以上	２果	２果
15～30cm	１果	２本に１果
５～１５cm	２本に１果	着果させない
５cm以下	着果させない	着果させない



④の結果枝には、着果させないで次年度の結果母枝として確保します。

【着色管理】

樹幹内部の徒長枝及び逆行枝の剪除、また枝吊りや支柱立てを行い、採光と通風を良くし、果実のぬれを防止し、果面の汚れ軽減に努めます。

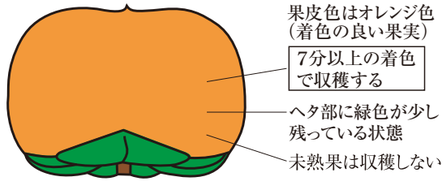
【排水対策】

秋雨により肥料が遅効きし、着色不良や二次伸長の多発を防ぐ為、排水が悪い園地については排水対策を講じます。

【収穫の注意点】

①朝露・夜露・雨でぬれている時は収穫しません。
②収穫の際には果実にキズがつかないよう、丁寧に扱いましょう。
③撞木は平らに短く切ります。

【収穫果実の目安】（図1参照）



高品質なあんぽ柿生産のためには、原料柿の収穫時期（熟度）が最大のポイントです!!未熟果の収穫・加工は避けましょう！

【果実の追熟】

剥皮を行う前に、柿の大小、熟度を揃えます。

加工開始は、柿の収穫状況を判断して追熟日数を検討します。

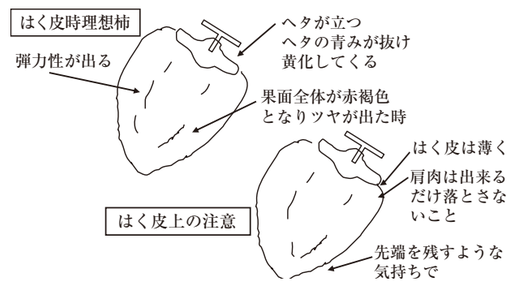
なお、DB等での保管はしません。

収穫後の追熟管理

適熟果の室内保管の場合は、温度の上がらない場所で保管します。

○完熟前に収穫・・・・・2~3日の追熟
○８分着色の収穫・・・・5~7日の追熟
○未熟果の場合・・・・・加温追熟3日~5日
（25℃前後の温度が均一になるような場所が必要）

【剥皮果実の目安】



【硫黄燻蒸】（時期は例年の目安）

平核無柿…20~25g（25g以上は使用しません）
雑　　柿…平核無柿より少なくすること。
蜂屋柿…11月10日頃→35g位
11月20日以降→40g位（50g以上は使用しない）

◎剥皮後はただちに硫黄燻蒸します。
◎燻蒸後30分で扉を開け吊り下げます。
（時間厳守-タイマーなどを必ず使用する）
◎柿の大小、熟度、質、加工時期、気象条件に応じて硫黄の量を増減すること。干し場での硫黄燻蒸はしないこと。
◎硫黄量：剥皮後できるだけ早く燻蒸します（剥皮後4時間以内）燻蒸時間を厳守し渋味の柿は絶対に出さないようにしましょう。

【干場管理】

①風通しを良くし、干し場内の空気がよどまないようにします。
②雨上がり高温時が最大注意。
降雨で湿度が下がらず、干し場内も柿も湿った状態での高温は、カビの発生の好条件。このような場合は、戸を全開放し、扇風機の風を柿に当てて干し場内・柿の温度と湿度を早急に下げます。
③外気と干場内の温度・湿度の関係が重要。極力干場内の温度・湿度を外気よりも下げるように心がけることが早期乾燥のポイントです。

脱渋期間から糖化期間前後（剥皮後8日から20日）が特に要注意!!

＜重点取組み事項＞

①良質な原料確保対策
◆樹齢・樹勢に応じた剪定による結果枝の確保
◆炭疽病・落葉病防除適期の散布・カルシウム剤混用による軟果対策
◆収穫後の追熟管理徹底
②製品品質向上対策
◆原料果の熟度に応じた硫黄量の調整
◆気象条件に応じた干場管理の徹底（脱渋期間～糖化期間前後の管理）
◆加工時期に応じた干場での連間隔の調整
◆温湿度条件に応じた硫黄燻蒸の実施
③あんぽ工房みらいの活用（良質な原料出荷・包装作業軽減）

◎伊達地区営農経済課遠藤正崇が監修しました。

農業で活躍する女性を紹介
農業女子
のうぎょうじょし
vol.08

初心と感謝を忘れず「くだもの」を作り続ける

▲さくら白桃を収穫する美千代さん。収穫に自然と笑みがこぼれる

夫と共に農業の道へ

福島市飯坂町平野地区で農業を営む大内美千代と申します。大好きな果樹と関わる仕事がしたく、夫と共に果樹農家を目指し、２０１１年に三重県から移住しました。現在は夫とラブラドールレトリーバーの福ちゃんと暮らしながら、さくら白桃やゆめかおりなど約15品種のモモとサンふじ中心のリンゴを4.5haの園地で栽培しています。作業は基本的に夫と二人三脚。農繁期には季節雇用の方々にもお手伝いいただき、ＪＡへ出荷している他にインターネットでの直販も行なっています。

プロフィール

福島市飯坂町

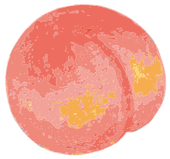
大内（おおうち）　美千代（みちよ）さん（45歳）

リスクは最低限に高品質栽培を

夫婦共に農業はゼロからのスタート。就農前に桑折町の果樹農家さん宅で、1年間研修して栽培管理に関する技術を学びました。その時に食べさせてもらった果物の美味しさに惚れ込み、「福島の果物を全国の皆さんに食べてほしい」と強く思ったことを思い出します。

日々心掛けていることは「安全に作業する」こと。時間と心に余裕を持った作業で、天候に左右されやすい農作業を焦ることなく行い、果樹への被害や自身のケガのリスクを減らすことができると考えます。

20年には更なる品質の向上と労働環境を見直すためにＪＧＡＰ認証を取得。消費者から届く「美味しい」という言葉を励みに、これからも高品質な果物を生産していきます。



今後の目標

農家になって約10年。私たちが育てた果物が口コミで少しずつ広まり、毎年待っていてくれているお客様がいます。目標はズバリ「高品質な果物を作り続ける」こと。続けていくことは簡単ではありませんが、皆さんの期待に応えて一生懸命頑張っていきたいと思います。

また、移住して農業を始める時、地域の農家さん達に色々な面で助けていただきました。農家さんや地域への恩返しとして、これからも自然豊かな果樹風景を守り、夫と協力しながら福島の「くだもの」を全国の消費者へ向けてＰＲして、農業の振興に取り組んでいきます。

▲収穫を待つ「さくら白桃」（９月中旬撮影）

▲サンふじの最終摘果をおこなう美千代さん

▲愛犬福ちゃんと。休日は一緒に遊んでリフレッシュする

▲箱詰め作業は、夫・徹也さんと協力して丁寧におこなう

みらいろ 作品展

（順不同）

但野 ヨオ子さん（南相馬市鹿島区）

加藤 洋子さん（二本松市）

今野 廣子さん（南相馬市鹿島区）

松坂 義秀さん（南相馬市原町区）

佐藤 久子さん（二本松市）

五賀 友子さん（南相馬市鹿島区）

今村 久子さん（伊達市保原町）

佐藤 静子さん（伊達市保原町）

山田 ひで子さん（国見町）

舟山 敏子さん（伊達市保原町）

武田 良子さん（桑折町）

鈴木 美江子さん（伊達市梁川町）

大石 久子さん（二本松市）

橘 美知子さん（伊達市梁川町）

鈴木 恵美子さん（伊達市保原町）

曳地 美雪さん（伊達市梁川町）

佐藤 ヨシさん（二本松市）

作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は10月20日（水）必着です。
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます

短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。

〒960-0185　福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください

野田 好子さん（伊達市保原町）

岡本 家子さん（南相馬市鹿島区）

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

宍戸 フミさん（桑折町）

短歌・俳句・川柳

短歌

庭隅に桔梗刈萱吾亦紅
乱れ咲きては亡き子を偲ぶ
宍戸 マリ子さん（福島市）

遅霜に日照不足耐え抜きて
稲穂実りつ頭を垂らす
平田 一さん（南相馬市原町区）

パラ選手感動すべき競技かな
日々の努力に思いめぐらす
佐久間 喜夫さん（二本松市）

アメリカの長い戦争アフガンに
最後の兵士次のいくさに
清水 義宏さん（相馬市）

迎え火を焚いて偲ぶは我一人
線香花火でなぐさめの夜
二瓶 久子さん（福島市）

久方の稲妻光り雷鳴は
心にひそむわれをゆるがす
森谷 悦子さん（福島市）

夕顔の画像を送りはらからと
花を愛であう帰れぬ盆に
大内 由美子さん（南相馬市鹿島区）

感動のパラリンピック日本晴れ
一人ひとりの努力輝く
渡辺 絹子さん（福島市）

露草の小さき花は踏まれしも
いつもの事と根を張り強く
田中 里子さん（南相馬市原町区）

俳句

ゲートルを巻いた青春語る父
金木犀の香り流るる
西戸 妙子さん（伊達）

雨やんで緑あふれる秋の空
吉田 ユキさん（二本松市）

秋風や日記にしるすこの時を
富田 直子さん（水戸市）

稲穂たれひと際高く目立つ稗
富田 タツ子さん（南相馬市小高区）

やぶの中螢が飛ぶと子らの声
永倉 重子さん（福島市）

秋日和ひかり輝く出穂の波
夏山 繁樹さん（福島市）

桜葉や色にそまりて風のうえ
佐藤 文子さん（伊達市保原町）

夏萩や自分の髪も永くなり
鈴木 記代さん（大玉村）

害獣は先手先手で暴れ去る
菅井 昭子さん（国見町）

ワクチンの接種で守る我が命
吉田 昭雄さん（南相馬市原町区）

あぜ道を散歩しながら鼻唄を
鈴木 恵美子さん（伊達市保原町）

敬老の日明かりを消して立ちくらみ
鈴木 光子さん（伊達市保原町）

冷やかを纏ひ山々連なりぬ
小田 慶喜さん（兵庫県）

蟋蟀の音を聴きながら読む続き
小田 和子さん（兵庫県）

芋煮会コロナ騒ぎでどこへやら
前原 ゆう子さん（南相馬市）

栗ごはんコロナ忘れて孫笑顔
加藤 よう子さん（二本松市）

だいこんの肌うつくしくひきつける
今野 純子さん（新地町）

墓参り咲いて待っている吾亦紅
平間 勝成さん（南相馬市原町区）

空高くそろそろだよと稲穂垂れ
草野 小心さん（南相馬市鹿島区）

ギャンブルは預金が減ってサラキンへ
寿 善美さん（南相馬市鹿島区）

脱出し朽ちた花壇をパトロール
安藤 直子さん（南相馬市鹿島区）

目がテンに猿のご家横断し
鴫原 美智子さん（二本松市）

川柳

背伸びしてばあば越したと舌ペロリ
遠藤 ゆうこさん（二本松市）

こおろぎはコロナを知らずいい音色
市山 カツエさん（国見町）

野良仕事コロナはこない空気よし
佐藤 忠良さん（二本松市）

金メダル五輪終れば近メダル
藤原 和江さん（南相馬市原町区）

夏すぎて秋風吹いて肌寒し
太田 幸子さん（南相馬市原町区）

プロ野球火の玉投手陰もなし
藤原 菊雄さん（南相馬市原町区）

三時間と十秒での金の重みどー
引地 茂さん（南相馬市原町区）

マスクかけ戦時のズキン想い出し
太田 三秀さん（南相馬市原町区）

五輪で男子百リレー落ちガックーン
三浦 良一さん（南相馬市原町区）

パラマラソン四十四女トップ恐人だ
藤原 實さん（南相馬市原町区）

妻去って世間の奥様皆美人
藤原 元気さん（南相馬市原町区）

有言不実行総理業績か
デクの坊さん（南相馬市原町区）

子育ての大変さ知る我が娘
阿部 京子さん（福島市）

コロナ禍でもやっぱり最後は笑顔がいいね
佐藤 良子さん（本宮市）

コロナにも負けず頑固に老いてゆく
酒井 惟恵さん（伊達市霊山町）

噛みついて非常識だと噛みつかれ
山本 松太郎さん（本宮市）

創造的自己改革実践中!! vol.43

「JAバンク福島優遇プログラム」について

10月から、優遇対象になったお客様についてJAカードによるコンビニATMおよび、ゆうちょ銀行ATMの入出金手数料が、時間帯を問わずに**最大月3回まで無料！！**になります。（コンビニATMは、セブン銀行、ローソン銀行、イーネットのATMが対象）

◎JAとの取引内容に応じて、3段階のステージに応じて手数料の優遇を行うサービスです。

優遇内容	ステージ1【0点~29点】	ステージ2【30点~109点】	ステージ3【110点以上】
コンビニATMおよびゆうちょ銀行ATM入出金手数料無料	――	月2回まで	月3回まで

（優遇回数は、優遇期間内の上限回数です）

対象となるお取引とポイント

対象取引	取引内容（ポイント条件）	ポイント（点）
自動受取	年金受取、給振又は販売代金受取（5万円以上）	各30
自動支払	公共料金、税金、共済掛金、カード利用決済等	5~25
組合員資格	正組合員　准組合員又は正組合員家族	正10　准5・正家族5
お預入れ	JA所定の貯金残高10万円以上、国債・財形等	1~50
お借入れ	JA所定のローン（住宅・マイカー・教育ローン等）	10~30

※詳しくは、ご利用のJA各支店窓口にお問合せいただくか、当JAホームページをご覧ください

◎個人のお客様であれば、どなたでも対象になります。面倒な申込み手続きは一切不要で、申込み費用や年会費等も一切かかりません。

創造的自己改革へのさらなる挑戦 !!　みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

農業の現場で学ぶ vol.08

福島大学 学生日記

もったいない！

伝えたい福島の良さ

はじめまして。食農学類1年大内樹です。偉大な先輩方からバトンを受けてコラムを書けることを嬉しく思います。これまでコラムを書かれた先輩方には目標や夢がありますが、僕にはまだ明確な目標や夢はありません。しかし、地元である会津でずっと農業が身の回りにある環境で過ごしたことや、県内の様々な場所をまわることで福島県のよさは身をもって実感しています。福島大学に入学し早半年、座学の講義だけでなく実習やサークルで農家の方々と一緒に作業してこそ得られる知恵や技術がありました。しかしその福島県の良さや農業への理解が後継者不足やレジャーの変化により多くの人へ伝わっていないような気がします。これは非常に“もったいない！”と僕は思っています。残りの学生生活を有意義に活用し農家さんたちの知恵や技術を学び、農学を通して福島県の良さを伝え、目標や夢を探していきたいです。

Instagram

食農学類3期生
大内 樹（おおうち たつき）

SNSで
活動状況を
随時発信！
@学鴇会
（がくほうかい）

みらいっ子

元気にすくすく

福島地区

飯野支店
菅野 大介さん、
美紀さんのお子さん

元気いっぱいに
大きくなってね。

稜暉（いつき）くん（3ヶ月）

安達地区

大玉支店
鈴木 達也さん、
美由紀さんのお子さん

絵本だいすき！
元気いっぱい
遊んでね！

櫻子（さくらこ）ちゃん（1歳）

そうま地区

原町西支店
佐藤 翔さん、
郁香さんのお子さん

早く二人で
遊びたいね

蒼汰（そうた）くん（2歳）

董令（すみれ）ちゃん（5ヶ月）

伊達地区

石戸支店
佐々木 勇人さん、
由衣さんのお子さん

ふたり仲良く、
笑顔で過ごしてね☺

太良（たいら）くん（1歳）

古灯（ことう）ちゃん（4ヶ月）

JAの介護福祉事業

地域の介護をみんなで支え合いましょう!!

介護保険法に基づき、介護保険利用者様が住み慣れたご自宅で、安心して生活を送れるように、介護福祉職員が一丸となりサービスをさせていただいております。

居宅介護支援事業

介護認定について知りたい　介護サービスを利用したい　など

こんなお悩みありませんか？

★経験豊富で、親切なケアマネジャーが揃っています。
介護について不安なこと、困っていること、お気軽にお電話ください。

【福島地区】介護プランセンターかわまた　024-565-3200
【伊達地区】居宅介護支援事業所だて　024-575-0322
【安達地区】居宅介護支援事業所にほんまつ　0243-22-1001
　居宅介護支援事業所もとみや　0243-24-1184
【そうま地区】居宅介護支援事業所そうま　0244-46-5067

お知らせ　福島地区介護事業所は、９月１日に移転しました。
【介護プランセンターかわまた】
JA川俣飯野営農センター２階　住所：川俣町大字鶴沢字鶴東24
【ヘルパーステーションかわまた】
【介護レンタルステーション】☎024-572-7717
JA飯野支店１階　住所：福島市飯野町字戸ノ内13-7
引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願い致します。

訪問介護事業

ご自宅での生活をＪＡ訪問介護員が全面サポート致します。
利用者様の身の回りの事を親身になって介護させていただいております。

【福島地区】ヘルパーステーションかわまた　024-573-1140
【伊達地区】ヘルパーステーションほほえみ　024-575-0260
【安達地区】訪問介護事業所にほんまつ　0243-24-7630
【そうま地区】訪問介護事業所そうま　0244-46-5037

※訪問介護のご利用については担当ケアマネジャーにご相談下さい

訪問介護員募集中!!　お気軽にお問合せ下さい。

進めよう！国消国産

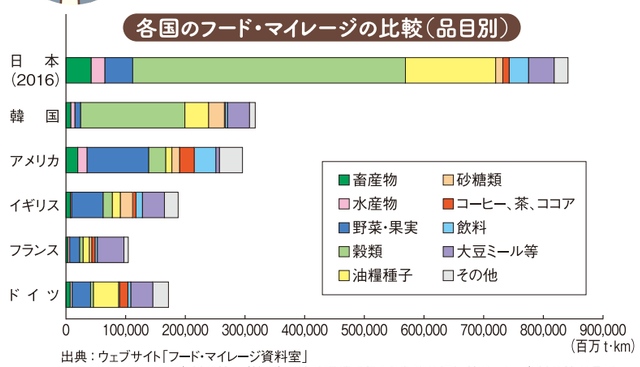
国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産

［ 今回のテーマ ］

食料輸入を続けるとどんな影響が？

食料の安定供給という面だけではなく、環境面も考えることが大切です。

各国のフード・マイレージの比較（品目別）



出典：ウェブサイト「フード・マイレージ資料室」
※フード・マイレージ：食料の輸入（輸送）が地球環境に与える負荷の把握等のため、食料の輸送量に輸送距離を掛け合わせた指標（単位：t･km）

例えば、同じ100円のレモンでも、味や品質以外に米国産と国産では何が違うでしょうか。米国産は1万キロ以上を大型船舶で、国産は数百キロをトラックで運ぶ、これにかかる輸送エネルギーや環境負荷が大きく異なります。

「国消国産」の実践は環境負荷を抑えることにもつながります。JAファーマーズマーケット（直売所）などを利用して、地域の新鮮な農畜産物を食べましょう。

耕そう、大地と地域のみらい。

みらいろポイントカード協力店紹介

みらいろポイントカード協力店でオトクなサービスを受けよう！

ここではみらいろポイントカードを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介します。

養老乃瀧　南福島店

福島市

テレビ付き掘りごたつ式テーブル個室が人気です。

サービス内容
お会計から5%割引
※他の割引との併用不可

住　所　福島市伏拝田中2-1
営業時間　16:30～23:30　LO23:00
定休日　年末年始(12/31･1/1)
TEL　024-546-5315

大友農園

福島市

さくらんぼ、もも、りんご、お米の生産とジャム、リンゴジュースを生産販売しております。家族経営で行っておりますのでお越しの際は一度ご連絡をお願いします。

サービス内容
お買い上げの方に粗品プレゼント

住　所　福島市上名倉字杢玉12
営業時間　9:00～16:00
定休日　不定休
TEL　024-593-1935

㈱さとう果樹園

福島市

もも、梨を販売しております。
一度のぞいてみませんか。

サービス内容
プレゼントあり

住　所　福島市成川西谷地5-1
営業時間　9:00～17:00
定休日　不定休
TEL　024−545−6479

クリーニング佳(kei)笹谷店

福島市

シミ抜きなら、お任せください。

サービス内容
会員様割引+5%OFF、入会金(200円+税)無料

住　所　福島市笹谷字稲場27-17
営業時間　月～土　8:00～20:00
　日･祝日10:00～18:00
定休日　不定休
TEL　024-555-5155

NPO法人 りょうぜん里山がっこう

伊達市

廃校活用の元気な木造校舎の里山がっこうです。パン工房ポレットも併設。パン教室、ピザ教室、大石3ちゃん倶楽部、土づくり勉強会、シニア世代の健康寿命さすけねぇサロンの開催もしています。

サービス内容
コーヒー1杯サービス

住　所　伊達市霊山町大石字細倉17
営業時間　9:00～16:00
定休日　月曜日･火曜日
TEL　024-587-1032

菅野アップル農園

二本松市

蜜の入っておいしい羽山りんごを御賞味ください!

サービス内容
特典あり

住　所　二本松市百目木字平115
営業時間　8:00～18:00
定休日　不定休
TEL　0243-56-2134

武藤果樹園

二本松市

羽山りんごは色艶が極めて良く蜜がいっぱい。パリパリとした食感が楽しめます。

サービス内容
特典あり

住　所　二本松市戸沢字南日向1
営業時間　8:00～18:00
定休日　不定休
TEL　0243-46-2287

椛HOME㈱

大玉村

私たちは地域に根ざして安心信頼して任せていただけるよう、またお客様のご要望に最高のサービスでお応えできるよう日々尽力して参ります。

サービス内容
粗品進呈

住　所　大玉村玉井字小菅28-2
営業時間　8:00～17:30
定休日　日曜日
TEL　0243-24-8214

美宝堂

相馬市

メガネ・レンズ等のサービスを提供しております。メガネレンズ50%OFF

サービス内容
腕時計電池交換800円(税込)、粗品プレゼント

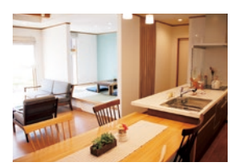
住　所　相馬市中村字大町24
営業時間　9:00～18:30
定休日　日曜日
TEL　0244-35-3308

アイフルホーム郡山南店 針生展示場

郡山市

アイフルホームは快適な家事動線や家族みんなに優しい「キッズデザイン」などアイデアや工夫が満載です。ぜひご家族でご来場ください。

サービス内容
建物本体価格より2%割引



住　所　郡山市大槻町字針生西4-1
営業時間　8:30～17:30
定休日　主に水曜日(第1水曜日･木曜日)
TEL　024-935-6188

さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。

08 ドローンで見るふくしま未来

伊達地区（伊達市保原町）

赤坂の里森林公園上空から見る伊達市内

昭和62年に完成した赤坂の里森林公園。公園内には12のテントサイトや人気のちびっ子ゲレンデ、アスレチックや遊歩道が整備されていて、コロナ禍によるキャンプブームもあり、休日を中心に大盛況です。遊歩道を登ったところにある展望台からは福島市から国見町まで一望できる絶景が楽しめます。

ホームページで動画もご覧いただけます。
https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone
JAふくしま未来 ドローン動画集　検索

農業保険加入個別相談会

ＪＡグループ福島では農業者の自然災害からの早期復旧と農業経営安定のため福島県農業共済組合の農業保険制度の加入推進に協力し、農業者の最適なリスク回避を支援いたします。

つきましては、加入相談会を下記により開催いたしますので、是非この機会にご相談されますよう宜しくお願い申し上げます。

地　区	開催日	時　間	場　所
福島地区	10月26日(火)	11：00～15：00	ＪＡふくしま未来　北信支店
	10月27日(水)	11：00～15：00	ＪＡふくしま未来　吾妻営農センター
	11月 8日(月)	11：00～15：00	ＪＡふくしま未来　福島南支店
	11月 9日(火)	11：00～15：00	ＪＡふくしま未来　飯坂東支店
伊達地区	10月20日(水)～11月30日(火)	9：00～17：00	ＮＯＳＡＩ福島　保原会館
安達地区			ＮＯＳＡＩ福島　安達支所
そうま地区			ＮＯＳＡＩ福島　相馬支所

※収入保険は、青色申告が条件となります。また、当ＪＡでは農業経営の支援のため、記帳代行サービスを実施しておりますので、サービスのご利用と合わせ青色申告への切替と収入保険の加入をご検討ください。

お問い合わせ

福島県農業共済組合
県北支所　ＴＥＬ 024-544-2711
保原会館　ＴＥＬ 024-572-5733
安達支所　ＴＥＬ 0243-23-7777
相馬支所　ＴＥＬ 0244-23-6236

お知らせ

ＪＡふくしま未来　親子で楽しく農業体験

第３回 みらいろアグリ塾

参加者募集！

参加者には記念品をプレゼント！

第３回　野菜を収穫しよう

日　程：令和 3年 10月 30日（土）　10：00～12：00
場　所：新ふくしまファーム
内　容：福島大学の皆さんと一緒に！～さつまいもの収穫・色の変化の実験～

募集・人数
管内の小学生　親子 15 組
※お子さんだけのお申し込みはお断りさせていただきます

参　加　費
1 家族　1,000 円（各回ごと）
（参加費は、当日集めます）

・新型コロナウイルスの感染状況によって、中止または内容を変更することがあります。
・バスは、ＪＡ本店（福島市北矢野目）からの出発のみです。
・申込時に、バスを利用するかしないかを選択して下さい。
・新型コロナウイルス感染防止のため昼食はありません。昼食は各自解散後お取りください。
・悪天候の場合は、福島大学で実験に変更いたします。

申込締切：令和 3年 10月15日(金)まで
（定員になり次第、申込を締め切ります）
参加申込者に必要事項を記入し、下記まで FAX または郵送にてお申込み下さい。申込書は JA 各支店で配布しております。
参加申込者には追って詳細をご案内します。

お問合せ・申込宛先
〒960-0185　福島市北矢野目字原田東 1-1
ＪＡふくしま未来 総務部地域支援課
TEL 024-573-1004　FAX 024-529-6638

野菜をつくろう！

家庭菜園のススメ

ＪＡの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪
第8回は、「鳥獣害から菜園を守る」です。

サル、シカ、イノシシをはじめ、都市近郊の菜園でも、アライグマやハクビシンの被害が増えています。また、カラス、ハト、ヒヨドリなどの鳥害も日常的に起きています。

防鳥ネットとテグス

網目が小さいほど防鳥効果が高く、ヒヨドリでは30mm 以下、カラスでは 75mm 以下を用います。被害を受けやすい野菜にはトンネル状や浮き掛け状に覆うのが効果的です。また、防虫用のネット資材（寒冷紗など）を流用するのも有効です。
カラスは翼が障害物に触れるのを嫌うためテグスを縦横に張り巡らします。カラスの翼長（両方の翼を開いたときの長さ）は 1m 程度になるので、これより狭く張ります。

べた掛けで種を守る

豆類などの大きい種はカラスやハトの格好の餌になり、種まき後、本葉が出るまでが被害に遭いやすいので注意が必要です。べた掛け資材は本来の発芽促進、虫害の予防などに加えて防鳥効果も期待できます。

ネットや柵で目隠しをする

イノシシには餌になる野菜が見えないようにトタンなどの柵で菜園を目隠しします。高さ1m程度の柵では簡単に跳び越えてしまいますが、柵の前にネットなど足に絡む物を配置して、踏み切り位置を遠くすると良いでしょう。

電気柵の利用

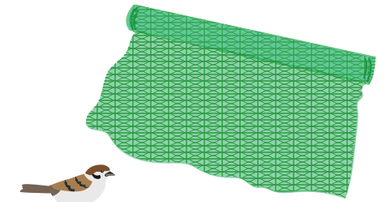
電気柵には高電圧の電気が流れ、これに触れた獣類はショックを受けて退散します。ハクビシンは小型のため、電線の下をくぐり抜けないよう、できるだけ低く張ります。電気柵の漏電を防ぐために、除草するなど定期的な管理が大切です。

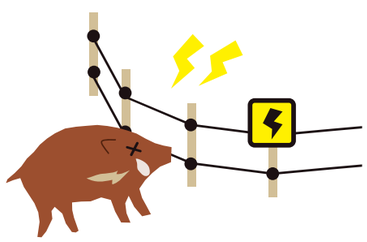
表1　防鳥資材の特徴

資材名	設置のポイント	対象鳥類
防鳥ネット	網目が細かいほど効果が高い。	カラス、ヒヨドリなど
テグス	1m間隔で張り巡らす。スイートコーンは穂の頂部や上側に張る。	カラス
被覆資材	寒冷紗などをトンネル状に被覆する。不織布をべた掛けする。	カラス、ハト
反射テープ	キラキラと光るテープを野菜の上に張り巡らせる。	スズメなど

表2　防護柵の特徴

資材名	設置のポイント	対象獣類
トタン板	中が見えないように隙間なく設置。	イノシシ
金属フェンス、ワイヤーメッシュ	イノシシは1.5m以上、シカは2m以上の高さ。	イノシシ、シカ
ネット	ネットを防護柵の手前斜めに垂らして、跳躍しにくくする。	イノシシ、シカ、サル
電気柵	漏電防止のため除草を頻繁に行う。	イノシシ、シカ、サル、ハクビシン、アライグマ
ネットと電気柵の複合型	ネットを登ったところに、電気ショックを与える。	サル、ハクビシン、アライグマ





園芸研究家●成松次郎

クロスワードパズル

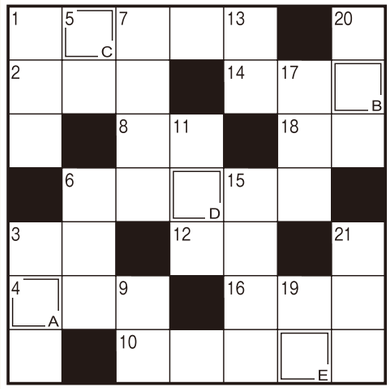
➡ヨコのカギ

1 別名は甘藷（かんしょ）。大学芋の材料です
2 せき止めに良いといわれるバラ科の果実
3 エックスとゼットの間
4 ――はあざなえる縄のごとし
6 酢、しょうゆ、みりんを合わせて作ります
8 おでこに手を当てて測ることも
10 搾り汁から黒糖が作られます
12 海の――、山の――をふんだんに使ったごちそう
14 プレゼントに掛けて結びます
16 東の空が明るくなってくるころ
18 さなぎや幼虫から成虫になること

⬇タテのカギ

1 メダカもタイもサメもこれ
3 みそ汁によく入れる海藻といえば
5 水面に糸を垂らして楽しみます
6 紙幣や硬貨を入れます
7 鶴は千年、亀は――
9 バナナの木は、本当は木でなくて――なのだとか
11 鳥が羽ばたかせるもの
13 林より木が1本多い
15 葉が黄色く色づく街路樹
17 ――がびょうぶに上手に――の絵を描いた
19 だんだん深まって冬に向かいます
20 11月3日は――の日。国民の祝日です
21 画家・ムンクの代表的な作品

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



応募締切 10月25日(月)（必着）

宛先
〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

応募方法
官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

先月号の答え

タA イB イC クD サE イF

JAふくしま未来の概要

令和3年8月末現在

組合員数（正）	45,524人
〃（准）	48,813人
役員数 理事	53人
〃 監事	8人
職員数	1,170人
准職員数	283人
出資金	16,362百万円

事業実績

購買品供給高	6,064百万円
販売品販売高	16,070百万円
貯金高	762,315百万円
貸付金高	202,968百万円
長期共済保有高	2,492,215百万円

編集後記

９月から改革推進部広報課に異動になりました佐藤です。どうぞよろしくお願いします。
福島県内の紅葉のシーズンを迎えますが、ゆっくり紅葉を楽しむことは今年も難しいですね。その分、お家で県内の秋の味覚を味わいたいと思います。（佐藤）

理事会報告

第7回理事会
日時 ／ 令和3年8月31日（火）
場所 ／ 摺上亭大鳥　鳳凰の間

■ 協議事項 ■

議案第１号　令和3年産米の概算金単価の設定について
議案第２号　令和3年産早期出荷米「五百川」の買入について
議案第３号　貯金保険機構検査の回答書（案）について
議案第４号　信用事業方法書（内国為替取引）の一部変更について
議案第５号　農林中央金庫への永久劣後ローンの参照金利変更について
議案第６号　食材事業におけるＪＡライフクリエイト福島との業務提携の変更について
議案第７号　拠点再編計画（原案）について
議案第８号　コンプライアンス・マニュアルの一部改訂について
議案第９号　令和3年度第1四半期監事監査回答（案）について

今月の直売所出荷者さん

独特の風味と食感を味わってください！

二本松市片岸

市川　祐子さん（76）

７～８年ほど前から、「こらんしょ市二本松店」へ野菜など出荷している市川さん。

自分で手入れが出来る範囲で、楽しんで野菜を栽培しています。「一度に多くの量は出荷できないけれども、出荷した野菜が完売した時は、やっぱりうれしい」と話します。

ミョウガは、畑の空いているスペースで栽培をしています。薬味としてはもちろん、酢漬け、みそ汁の具材としても、また、天ぷらにしても美味しいです。

イベント情報

ここら全店

納豆の日
10月7日（木）、17日（日）、27日（水）

新米販売予定
10月下旬

ふれあい旬のひろば・旬のひろば

旬の味覚の特売
毎週金・土・日

新米販売予定
11月上旬

みらい百彩館 んめ～べ

静岡お茶まつり
10月16日（土）、17日（日）

りんごまつり
10月23日（土）、24日（日）

ハロウィンイベント
10月30日（土）、31日（日）

新米販売予定
11月中旬

こらんしょ市 二本松店・本宮店

こらんしょ市の日
10月15日（金）、16日（土）

豆腐の日
10月20日（水）

こらんしょ市月末の市
10月29日（金）～31日（日）

新米販売予定
11月上旬

JAふくしま未来
ふくしま未来農業協同組合　〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
編集：改革推進部広報課　TEL 024-573-7121　URL http://ja-f-mirai.or.jp/